



お元気ですか！  
志村 たかよし です

第799号 2016年7月31日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1  
電話 3546-5563  
FAX 3546-9570

## 「湊2丁目東地区」再開発の現場で 江戸時代の遺跡発掘



湊二丁目A街区再開発の現場で、江戸時代の武家地と町人地の遺跡が見つかり発掘調査（左写真、7月6日撮影）が行われました。

このあたりは、徳川家康が江戸に入府したのちに埋め立てられた場所、武家屋敷や町屋が建てられました。

中央区教育委員会によると、調査された土地の北側は、江戸時代「本湊町」という町人地でした。

この町には、足袋などの履物屋や、鍋釜屋、鼻紙袋、紙煙草入卸



（いれおろし）、八丈島から来た織物の販売、関西からの下りものの酒問屋、あき樽問屋、醤油問屋などがあつたようです。

武家屋敷があつた場所（中写真）では、上水道や井戸、町人地との境にあつた石組みの下水、ゴミ穴、庭園の一部の池などが見つかり、町屋があつた所（下写真）では、石組みの下水や木組みの下水、建物址や土蔵址など多数の遺構が見つかっています。

このあたりは、埋め立てが進むにつれて「鉄砲洲」と呼ばれる土地になりました。

「鉄砲洲」という地名の由来は、埋め立て地の形が鉄砲に似ていた





からとも、埋め立て直後に幕府鉄砲方の試射場があったためとも言われています。

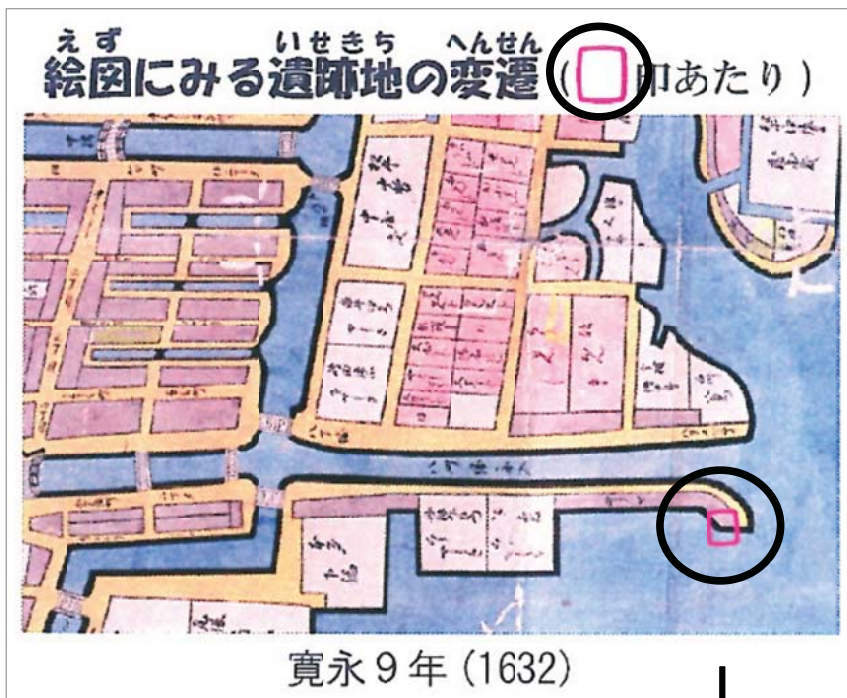
今回の発掘調査での最大の発見は、鉄砲洲を形作っていた石垣（左写真）です。海辺を埋め立て、江戸の街を作っていた最前線の遺構です。

こうした埋め立てによるまちづくりの最初期の遺構が見つかった

のは、中央区内では初めてのこととなります。

### 遺構の上に高層マンションが…

この貴重な遺構の上に、約70m（22階）の超高層タワーマンションが作られてしまいます。



上の写真と右・下図は、中央区教育委員会の資料より

中央区には、江戸の歴史と文化が目に見える場所は、あまりありません。

私は7月22日の区民文教委員会で「破壊してしまったら二度と元に戻らない貴重な文化財を行政として残すことを考えるべき」「江戸の古地図を見れば、区内のどの

文政12年(1829)



〇の四角が発掘場所です。3年後にはマンションが…

平成31年(2019) 予定



遺跡上に建設する高層マンションの予想図

場所にとどのような建物があつたのか推測できるはず」「教育委員会として検証し、地域資源としての活用も含め今から保存・活用の計画を建てる必要があるではないか」と指摘しました。

「意見」要望など、お気軽に「連絡ください」(03-6360-0000)